#### ワークショップ進行シート

進行シート案とは、ワークショップの流れを示したものです。今年度はワークショップの内容について、派遣先の先生と相談のうえ、確定させていただきます。

作成日: 2021 年 7月 22日

タイトル: 学校に通えない子どもたちのヒミツ

ファシリテーター (グループ): 利根川亮真 川崎帆乃樺 吉原里桜 阿部俊也 佐藤彰太 松永友樹

#### 1:本ワークショップの要旨

私たちの暮らしている日本には義務教育制度によって、行きたいと望めば学校に通って教育を受けられる仕組みが整っている。しかし途上国では、貧困が原因で学校に通えない問題が発生している。このワークショップでは、そもそも学校に通う意味からスタートし、教育格差について私たちができることを考えていきたい。そして参加者のさらなる学習の入り口になってほしい。

### 2: 本ワークショップの目的(共に考えたいこと、実現したいこと)

国家間の教育格差を是正するために何ができるかを参加者と共に考えることを最終的なゴールとする。その過程で、途上国で起きている様々な問題に危機意識を持ち、より自分事に引きつけて身近な解決策から将来、行うことができそうなことまで考え、実行したいと思ってもらえるようにする。

### 3:本トピックをとりあげる理由

私たち日本に住む人々には、義務教育制度によって、親は子どもを学校に通わせる義務があり、子どもには通う権利がある。その一方、途上国では、学びたいと思っても学校に通えず、学ぶことができないという状況にある子どもたちもいる。2015 に SDGs が採択されたことにより、途上国や、先進国といった境界なく国際問題に対して取り組むべき共通目標が明らかになった。本トピックを取り上げることで、途上国の教育という視点から、子どもたちの SDGs 達成に向けた意識を養い、高めたいと考えたため、教育格差を題材に、参加者と共に取り組みたい。

4:担当の教員へのお願い

<事前>

<当日>

<事後>

**5:活動過程** (使用時間: <u>110分</u> 参加人数: <u>35人</u>)

過程 (所要時間)	活動内容	具体的な発問・説明・動き・	ねらい	使用する教材・備品	注意事項
はじめに	挨拶 活動の流れの説明 活動の目的の説明 (2分)		活動に興味をもってもらう	パソコン プロジェクター USB ポインター タイマー ベル 名札	
導入:起	アイスブレイク	アイディアリレー	活動の内容に関	紙	
(7分30秒)	(3分)	お題→好きな給食 →学校にあるもの	連付けて次の活動に繋げる	ペン	
	SDGs の話 (3 分)	SDGs の理解度を確認する 何番について主に活動 するか	SDGs に対する興味と SDGs を関連付けて活動を行ってもらうための導入	SDGs の紙× 1	
	問いかけ (1分 30 秒)	どのような理由で今日 学校に来たか	自分自身の活動 全体に繋げやす くするため		
展開:承	動くワーク		私たちと違う教		
(35分)	① 説明(2分)	① 参加者に1から5	育環境があるこ		
	② 移動 (2分)	の紙を配る	とに気付いても		
	<ul><li>③ 各チームで話を聞く(5分)</li><li>移動(2分)</li></ul>	<ul><li>② その番号のチーム に移動する</li><li>③ 写真の説明を聞く</li></ul>	65		
	④ チーム共有	④ チーム内で共有			
	(10分)	⑤ メインファシリテ			

	© 4###	カー お名加 老に	ままま の数本理		
	⑤ 全体共有	ーターが参加者に	私たちの教育環		
	(9分)	話を聞く	境と対比し、問題		
			意識を持っても		
			らう		
	現状説明	途上国の教育の現状と			
	(5分)	理由について説明			
休憩 (8分)					
発展:転	考えるワーク		現状を知った上	ポストイット	
(36分)	説明(1分)		で、なぜこのよう	ペン	
	① (5分)	① 教育の環境要因	な現状があるの	模造紙	
	② (5分)	② 経済的要因	かを考える		
	③(5分)	③ 教育意識的要因			
	説明 (3分)	なぜこのような現状が			
		あるのかを説明する			
	  解決策を考える		 自分の考えを持		
	(8分)		ってもらう		
	(0)))		2007		
	共有 (8 分)	各チームで出た解決策	タエニノの音目		
	八角(6万)				
		の意見をチームでまと	を聞いてさらに		
		めて発表する	思考を深める		

まとめ : 結	実際に行われてい	具体的な国際協力を紹	国際協力を知っ		
(8分30秒)	る国際協力の紹	介する	てもらい、国際協		
	介・説明		力に関心をもっ		
	(2分)		てもらう		
	教育格差の定義説	教育格差の定義を説明			
	明	する			
	(1分)				
	SDGs の話	SDGs の 17 のゴールは		SDGs の紙× 1	
	(1分30秒)	すべて繋がっているこ			
		   とを説明する			
	   感想 (4 分)	│ │今日の活動を通して感	│ │活動を振り返り、	  振り返りシート	
		じたことなどを書き出			
		   <del>す</del>	   自分の意識の変		
			化を感じてもら		
			う		
│ │予備					
(13分)					
,					

# 6:会場のセッティング



スクリーン

メインファシリテーター

## 7:使用する教材

#### 8:参考にした資料

・学校に行けない子どもたち-JICA

〈<a href="https://www.jica.go.jp/mobile/hiroba/program/practice/education/materials/jhqv8b000005wd9w-att/2\_1.pdf">https://www.jica.go.jp/mobile/hiroba/program/practice/education/materials/jhqv8b000005wd9w-att/2\_1.pdf</a>〉
(最終閱覧日 2021 年 7 月 22 日)

・教育 | ユニセフの主な活動分野 | 日本ユニセフ協会

〈https://www.unicef.or.jp/about\_unicef/about\_act02.html〉(最終閲覧日 2021 年 6 月 10 日)

- あなたのはがきが、だれかのために。キャンペーン | シャプラニール=市民による海外協力の会 (<a href="https://www.shaplaneer.org/lp/hagaki\_cam/">https://www.shaplaneer.org/lp/hagaki\_cam/</a>) (最終閲覧日 2021 年 7 月 22 日)
- ・世界寺子屋運動—公益社団法人日本ユネスコ協会連盟〈<u>https://www.unesco.or.jp/activities/terakoya/</u>〉 (最終閲覧日 2021 年 7 月 22 日)
- ・開発途上国での学校の課題とは《教育格差の現状を知ろう》

〈https://www.worldvision.jp/children/education\_08.html〉(最終閲覧日 2021 年 7 月 22 日)

- ・世界で最も開発が難しい国ネパールで挟む教育支援一注目の社会企業家特集「e-Education」 〈 <a href="https://industry-co-creation.com/catapult/7336">https://industry-co-creation.com/catapult/7336</a> (最終閲覧日 2021 年 7 月 22 日)
- Kids Risking Thire Lives to Reach School
- 〈 <a href="https://www.amusingplanet.com/2013/03/kids-risking-their-lives-to-reach-school.html">https://www.amusingplanet.com/2013/03/kids-risking-their-lives-to-reach-school.html</a>〉 (最終閲覧日 2021 年 7 月 22 日)
- ・【残り3日】破れた教科書替わりの教材
- 〈 <a href="https://readyfor.jp/projects/rd-congomokili-mwinda/announcements/85885">https://readyfor.jp/projects/rd-congomokili-mwinda/announcements/85885</a>〉 (最終閲覧日 2021 年 7 月 22 日)

9:その他